

大阪城

2023
5/22 (月)
14356
号

全港遊
西成分会

2247
6847-
4947

先週、5/18(ホ)、沖縄・奄美地方が梅雨入りした
いう。6月に入ると関西にも北上してくるだろう。
マスクのない姿も、ツブツブ増えきている。
数年ぶりにマスクのない夏がやってくるようだ
が、梅雨とはさめ30度と35度の熱さにむかって
行く。身体に気をくばり、調整しながら、熱中症の
夏とのリノーズして行きたいものです。

広島でのサミットも終わったようで、いろんな人
出入りしたようで、バタバタした風景を残して
次の局面に移っているようです。

いろんなことを文字で書きつらねて、文書にしては
いるが、先進国という米欧日のワケ国の存在感が
地球上で、確実には下ろしてきていることを感じさせ
る時代に入っているといえそうです。

お客が去り、国会は6/21までの予定のようで
岸田政権の総選挙のウツサがイヤイヤかかれいま
す。岸田氏の党総裁任期が来年9月までなの
で、それまでには解散・総選挙をやりたといわれ
年内にやる、との予想がイヤイヤあります。

社会や経済は、物価高やインフレも強まって、
金融危機の火も消えていません。時がたつほど、
悪くなりそうで、早い目の選挙が予想されるよう
です。35度の熱さにむかう厳しい日になりそうです。

ウクライナ戦争拡大長期化へ F16戦闘機供与の扉をあける

G7広島サミットがおわりました。岸田首相が開催国議長を務める一世一代の舞台となつていろいろ話題を集める企画がしこまれていました。

各国首脳の前原資料館の見学、核の抑止と廃絶の議論、G7になびかず中立を保つグローバルサウスとの対話。

債務上限問題で議会共和党との合意ができないとアメリカ国債のデフォルトが起きてしまう。そのタイムリミットが今月いっぱいじゃないかとバイデンさんも直前まで出席が危ぶまれました。

その中で一番の「隠し玉」になったのがリモート参加の予定のウクライナ・ゼレンスキー大統領の対面参加という「サプライズ」

最先端の戦車を送れ、その次に「最先端の戦闘機F16」よこせと渋るバイデンに直談判して供与の扉をこじあけた形をつくりました。しこまれた下手な芝居ですが、これで白紙手形が渡され、「平和の会議」の看板のしたで「戦争拡大」「世界大戦」への道へ一歩。ますます長期戦になりそうです。